

「伊勢市施設類型別計画（案）」におけるパブリックコメント結果概要について

1 実施の概要

(1) 意見募集方法

公報、市ホームページ、広報いせ、CATV文字放送で周知し、計画（案）をホームページに掲載するとともに、次の場所に供え置き閲覧に供した。

(2) 計画（案）の縦覧場所（20箇所）

- ・情報戦略局情報調査室
- ・伊勢市役所（総務課、東庁舎1階）
- ・各総合支所生活福祉課（二見、小俣、御菌）
- ・各支所（神社、大湊、浜郷、宮本、豊浜、北浜、城田、四郷、沼木）
- ・伊勢図書館、小俣図書館、生涯学習センターいせトピア、二見生涯学習センター、いせ市民活動センター

(3) 意見提出の対象者

伊勢市内に在住、通勤又は通学されている方など

(4) 意見募集の期間

平成30年6月20日（水）から7月20日（金）まで

2 意見募集の結果

意見数 5件 【内訳】 窓口提出4件（4人）、電子メール1件（1人）

3 意見内容及び市の考え方

NO.	寄せられた意見	市の考え
1	<p>大仏山公園、ラブリバー公園でキャンプができるようにしてもらいたいです。キャンプ場は、新たに整備するのではなく、今の施設をそのまま利用し、利用料金（1,000円程度を徴収）は、ゴミ等が捨てられた場合の環境整備費に当てていただきたいです。</p> <p>徴収は、紀北町の古里海岸キャンプ場のように、徴収員が不定期に現れる程度でいいと思います。</p>	<p>お寄せいただいたご意見に関しましては、今後の公共施設マネジメントの取組を推進する上での参考とさせていただきます。</p> <p>なお、大仏山公園スポーツセンターには、キャンプ場があり、有料（1泊1張：510円（市外の方は1,540円））でご利用いただけます。</p>

2	<p>市民活動への参加に対して、この施設が大変役に立ち、大いに満足させられています。</p> <p>施設がハートプラザへの移転は交通便が悪く、特に高齢者での運転免許返納が叫ばれている時、高齢者の活動が制限されます。(交通の便をも充実される案があれば結構ですが・・・)</p>	<p>本計画(案)におけるいせ市民活動センターについては、市民活動支援機能を社会福祉協議会のボランティア支援機能とより連携できるよう、ハートプラザみそのへ機能移転し、郷土資料の展示と郷土芸能の振興施設として転用することを具体的な将来の管理方針として掲げています。</p>
3	<p>いせ市民活動センターを常時活用させて頂いています。</p> <p>ハートプラザへ機能移転されると、交通の便が悪く、活動ができなくなります。</p> <p>ぜひとも、現状のまま継続お願い致します。</p>	<p>当該方針を定めるに際しては、ご意見を頂きましたように「ハートプラザみそのは、市内中心部から遠いため、交通手段を持たない人が立ち寄りにくい」という課題を認識しております。</p>
4	<p>集会所・ホール部会の中「いせ市民活動センター」について、市民に説明が必要。知らぬ間に移転を決めるとは、市民の意見をないがしろにしている。一時的にせよ、ハートプラザみそのに機能を移転するということは、交通手段のない所であるハートプラザみそのへどうやって移動し、活動せよと言うのでしょうか。活動停止せよと言わんばかりです。先ず、説明会を開いてください。</p>	<p>今後、計画を進めるに当たりましては、市民の皆様と十分な協議を重ねるとともに、交通政策との連携に努めていきますので、ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。</p> <p>また、市では今後、市民の生活交通の現状や移動ニーズ、現在の利用状況や改善要望等を調査し、高齢者等が安心して移動できるよう地域公共交通の再編を進めていきますので、いただいたご意見につきましては参考とさせていただきます。</p>
5	<p>まず、何より市民への説明が必要。市民活動センターでの、講習・会議など利用することが多い。現在、交通の便がよく、大変ありがたく、意欲的に楽しく活動でき、生きがいになっているが、ハートプラザへの移転となると遠くて、交通の便も悪く、活動できなくなるのではと気が重くなる。生きがいがなくなるように思うとたまらない。絶対移転は困ります。</p> <p>市民活動センターに来て、初めて知ったが市民はこの計画を知っているのでしょうか。もっとしっかり市民の声を聞いてください。こんな大事なこと各地域で説明会をすべきではないか。</p>	

4 意見募集結果による計画(案)の修正 なし